

令和2年度  
新潟県病害虫発生予察速報第9号  
(葉いもちの発生状況)

1 葉いもちの発生状況

- (1) 7月後半の病害虫防除所巡回調査では、コシヒカリBLやこしいぶきで発生が認められ、平均発病度0.80で平年比やや高く、発生地点率は10.7%であった(表1)。  
また、発生地点率はコシヒカリBL(7.7%:4地点/52地点)より早生品種(18.8%:3地点/16地点)で高かった。  
発病は主に下位葉であったが、こしいぶき等で上位葉まで発生しているほ場が認められた。
- (2) 市町村調査を含む一般ほ場でも各地で少発生が認められ、地域によってはこしいぶきや新之助などで中～多発ほ場があり、一部でずり込みほ場も確認されている。  
また、コシヒカリBLでも極一部で発病程度の高いほ場が確認されている。
- (3) BLASTAMによる感染好適条件が7月24日から連続して出現しており、8月上旬には穂いもちの重要な伝染源となる上位葉の発病が見込まれる。また、梅雨明けが遅れているため今後も感染好適条件が出現し、さらなる葉いもちの発生増加や穂いもちへの感染が懸念される(表2)。

表1 葉いもちの7月後半巡回調査(病害虫防除所)

	平年※	令和		平成				
		02年	01年	30年	29年	28年	27年	26年
発病度	0.45	0.80	0.13	0.04	0.03	0.75	0.37	0.21
発生地点率	7.5	10.7	1.3	1.3	2.7	12.0	6.7	8.3

※ 平年値は平成22～令和元年の10年平均

2 今後の対応

- (1) ほ場をよく観察し発病状況に応じた防除を実施する。
- (2) 早生品種などコシヒカリBL以外の品種では、穂いもち防除を確実に実施する。新之助など出穂まで間がある品種については、葉いもちの発病を見つけたら直ちに葉いもち防除を実施する。
- (3) コシヒカリBLほ場は、当面、計画どおりの防除対応とする。しかし、葉色が濃く、上位葉にも発病している場合は、病害虫防除所や農業普及指導センターに相談する。
- (4) 薬剤防除は、散布適期を逸さないよう晴れ間を見て確実に実施する。

表2 BLASTAMによるいもち病感染好適条件の判定結果

2020年  
7月29日まで

	上越					魚沼					中越				新潟				下越				佐渡				
	糸魚川	能生	関山	高田	大潟	安塚	湯沢	津南	十日町	小出	守門	柏崎	長岡	三条	寺泊	巻	新津	新潟	津川	中条	下関	村上	粟島	羽茂	両津	相川	弾崎
7月1日		?			●		●	●				●	●														
7月2日		?		●																							
7月3日							●	④	④	●	④	④	●					●									
7月4日			●				●	●			④																
7月5日																								●			●
7月6日	●	●		●	●	●	●	①	●	●	●	●	●			●	●	●		●	●	●	●	●			
7月7日			●	●		●	●	①	●	●	●	●				●		●									
7月8日							●	④		●																	●
7月9日		●	●			●	●	●	●	●																	
7月10日		●								④																	
7月11日	●										●	●	●		●	●				●		●	●				
7月12日			●				●	●	●	●	●				●				●								
7月13日		④	●	●						●									④	●	●			?			
7月14日	●	●	●	●	●	●	④	●	●	●																	
7月15日	●	●	●	●																							
7月16日				●		●						●												●			
7月17日							●																●				
7月18日			●	●																							
7月19日								●			●	●	●						●	●							
7月20日																											
7月21日										●		●	●	●	●	●											
7月22日		●								②			②			●					●	?					
7月23日										②											●	②				●	
7月24日		●	●					●	●																		
7月25日	②			●	●		●	●	●	●	●	●	②	●	●	●		●						●	●		
7月26日					●	●	●	●	●	●	●				●	●		●						●	●		
7月27日			●		●	●		●			●				●	●											
7月28日	●	●		③	●	●		●	●	●	●				●												
7月29日		●			●		●	●	●												●		●				
7月30日																											
7月31日																											

【コード一覧】

- : 好適条件(湿潤時間が長く気温も適当で、いもち病発生の好適条件が現れた)
- ① : 準好適条件(前5日間の平均気温は20℃未満だが、湿潤が10時間以上)
- ② : 準好適条件(前5日間の平均気温は25℃を越えているが、湿潤が10時間以上)
- ③ : 準好適条件(湿潤時間中の平均気温は15~25℃でないが、湿潤が10時間以上)
- ④ : 準好適条件(湿潤時間中の気温は比較的低いが、湿潤が10時間以上)
- 空欄 : 好適条件なし(いもち病発生の好適条件は現れなかった)
- ? : 判定不能(データが無いまたは欠測があり、いもち病発生の好適条件の判定はできない)

※ 準好適条件の①~④については、条件を区分した整理番号であり、あえて感染しやすさに順序を付けるとすると、●>①=②>③≧④となる。